

氏名・職名	木下 雄一郎 准教授	
キーワード	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション、 感性情報処理、ヒューマンインタフェース、 ソフトコンピューティング、知能システム	
ホームページ	http://www.ccn.yamanashi.ac.jp/~ykinoshita/	
受賞歴	・ヒューマンインタフェース学会 第13回学術奨励賞(2012年) ・ヒューマンインタフェースシンポジウム2010優秀プレゼンテーション賞 (ヒューマンインタフェース学会) (2010年) ・日本感性工学会技術賞(2007年) ・International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2007 優秀論文賞(2007年)	
研究者から一言	人間の感性, 感情, 嗜好をコンピュータで扱うための手法・その応用について研究を行っています。幅広い分野への応用・実用化について可能性を探りたいと考えております。 よろしくお願いいたします。	

研究概要

感性情報(感性工学)システム

- ・感性にもとづくデザイン生成支援システム
- ・感性を考慮できる意思決定支援システム

知的ユーザインタフェース

- ・感性・感情にもとづく context aware な推薦システム
- ・行動情報にもとづく状況・嗜好の分析

感性的インタラクション

- ・ユーザ間でコミュニケーション(つながり)を促進する
インターフェース
- ・ユーザ間で感性を共有するためのインターフェース

感性情報システム

感性の分析・定量化

- 対象物の物理的構成要素とその印象との関係进行分析、数値化
- 対象物内および他の対象物間での印象の構造を可視化

→感性工学にもとづいたデザイン設計

ユーザの感性のモデル化

- 数量化理論やニューラルネットワークなどによりモデル化
- 新規対象物がユーザに与えるイメージ(印象)を推定可能

→ユーザの感性を理解できるシステム

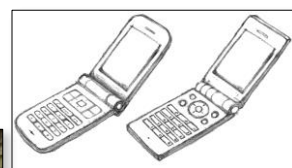
デザインの自動生成

- 感性を考慮した最適なデザイン案を、感性モデルおよび進化的計算(evolutionary computation)により自動生成

適用できる製品・分野のイメージ

応用例

- ・特定のユーザをターゲットとする製品デザイン
- ・色彩デザイン決定支援システム
彩色の意思決定を支援
- ・ユーザの状況を考慮した街歩き
ナビゲーションインタフェースの実現



感性分野、情報共有・協調分野への応用が可能

